

R6年度 教育サックス賞 受賞者一覧

No	個人名	受賞理由	内申校・園等
1	オグラ カツエイ 小倉 克榮	20年以上にわたって、葛巻小学校の教育活動に力を尽くしてこられた。特に、2学年生活科における野菜づくりの指導では、児童はもちろん、教職員や保護者に対しても野菜の栽培技術について指導し、農作業の魅力や楽しさを伝え続けてきた。 また、絵手紙の指導でも力を発揮され、当校で10年間ほど、学年やクラブの活動で絵手紙の指導を行った。市内の他校でも絵手紙の指導をされた実績もある。	葛巻小
2	トウビカイ 陶美会	設立当初から20年以上にわたって、葛巻小学校のクラブ活動や6年生の卒業制作にご尽力いただいた。児童に対して、作品づくりの段取りから実際の制作までを丁寧に指導していただき、陶芸の楽しさや魅力を広く伝えてくださった。	葛巻小
3	こみゆにてい ほっと ニイガタ ガクドウ 新潟 わかば学童クラブ	12年にわたり、共働き家庭等の小学生に対し、放課後や長期休業中の安心・安全な居場所を提供している。指導員は、子どもの気持ちに寄り添いながら、遊びや宿題・自習などの学習活動を通して自主性、社会性、創造性を培ってきている。当校と学童で密に情報を共有し、互いに連携しながら子どもたちの健やか成長を願って活動を進めている。利用している子どもや保護者は、指導員に対して全幅の信頼をおいている。 令和7年3月をもって、わかば学童クラブは解散するため、これまでの功績を鑑み、今回の表彰とする。	新潟小
4	ツチダ キヨナリ 土田 雪成	見附市ボランティアバンクに登録し、年間を通じて6回のボランティア活動に参加した。生徒会長として、今年度から生徒会が中心となって実施した「手挙げ式一人一ボランティア活動」を牽引するとともに、自らも地域や学校のボランティア活動に参加するなど、地域と学校の発展に大きく貢献した。 【参加ボランティア活動】 (1) 見附市ボランティアバンク ふぁみりあ調理室清掃(7月6日(土))、「第39回美協展」の受付・場内監視業務(7月14日(日))、「暑中お見舞い書き」のお手伝い(7月20日(土))、「第56回見附まつり花火大会」(7月28日(日))、「新町子育て支援センターでの読み聞かせ・手遊び」のお手伝い(8月1日(木)) (2) 「手挙げ式一人一ボランティア」 小丹生神社まつり(5月12日(日))、花・植栽活動(6月1日(土))、見附まつり民踊流し参加(7月24日(水))、古紙回収作業(毎月1回)	南中
5	モロハン 諸橋 よつば	見附市ボランティアバンクに登録し、年間を通じて8回のボランティア活動に参加した。今年度から生徒会が中心となって実施した「手挙げ式一人一ボランティア活動」にも主体的に参加して、地域や学校生活の発展と充実に大きく貢献した。 【参加ボランティア活動】 (1) 見附市ボランティアバンク ふぁみりあ「花*花ランド」の草取り(6月1日(土))、7月6日(土)、10月5日(土))、「安全安心パトロール」の手伝い(6月9日(日))、10月6日(日))、「第56回見附まつり花火大会」(7月28日(日))、みつけイングリッシュガーデン「園内清掃」の手伝い(11月3日(日))、みつけイングリッシュガーデン「秋の植栽会」の手伝い(11月10日(日)) (2) 「手挙げ式一人一ボランティア」 小丹生神社まつり(5月12日(日))、見附市防災訓練(6月23日(日))、はっぴーおーたむフェスタ(10月19日(土))	南中

R6年度 教育サックス賞 受賞者一覧

No	個人名	受賞理由	内申校・園等
6	キタムラ カナデ 北村 奏	見附市ボランティアバンクに登録し、年間を通じて8回のボランティア活動に参加した。今年度から生徒会が中心となって実施した「手挙げ式一人ボランティア活動」にも主体的に参加して、地域や学校生活の発展と充実に大きく貢献した。 【参加ボランティア活動】 (1) 見附市ボランティアバンク 「ネーブルこどもの日」のお手伝い(7月6日(土))、「放課後児童クラブ豊愛NRC」のお手伝い(7月26日(金)、7月30日(火)、8月6日(火)、8月7日(水)、20日(火))「かぜの子学童クラブ」のお手伝い(7月29日(月))、「新町子育て支援センターでの読み聞かせ・手遊び」のお手伝い(8月1日(木)) (2) 「手挙げ式一人ボランティア」 クリーン作戦(6月29日(土))、花・植栽活動(6月1日(土))、古紙搬出作業ボランティア(毎月1回)	南中
7	オオタ ヒロト 太田 皓斗	中学1年生の時に、「いきいきわくわく科学賞」(主催:新潟日報社、共催:新潟県教育委員会・新潟市教育委員会、協賛:東北電力にいがた・ナミックス株式会社)の中学校物理・化学の部に応募した。研究内容は「より効率的な発電方法」であり、奨励賞を受賞した。 受賞後も地道に研究を続け、その研究の成果を、中学2年生の時に、同賞同部門へ「より効率的な発電方法 Part 2」として応募した。地道に研究を続ける真摯な姿勢、そして卓越した研究成果が評価され、東北電力賞を受賞した。 部活動では科学工作部に所属している。今年度の「創造アイデアロボットコンテスト」では、県大会を勝ち抜き、県代表として関東甲信越大会に出場した。 現在、生徒会副会長を務めており、学業や学校生活のすべてにおいて、全校生徒の範となっており、周囲の生徒からの信頼も厚い。	西中
8	プチトマト	子育て支援センターでは開設当初より、イベントで人形劇を見せていただいていた。舞台を作り、手づくりの人形で演じる、温かみのある人形劇であり、子育て親子にはちょうど良いものである。また、人形劇を見る機会がほとんどないため、「良い経験ができた」と喜ばれている。近年は新町子育て支援センターにて年3回、人形劇を見せていただき、その日は賑わいを見せている。 今年度で活動が終了ということで、今回の表彰とする。	子育て支援センター
9	いないいないばあ	平成22年度(2010)より現在まで14年間、2か所の保育園で毎月1回読み聞かせを継続して行い、子どもに本への興味・関心を高め、親子の読み聞かせを推進している。 毎年夏休みには読み聞かせスペシャルを開催し、小学生に科学絵本なども含めた普段手に取ることの少ない本を取り上げ、新たな興味へと関心の幅を広げている。また小学校で学年別の読み聞かせも行っている。 会員の学習意欲が高く、読み聞かせと児童書の勉強会を毎月1回行い、自己研鑽を怠らない。 市内のサークルとの研修や市の読み聞かせサークル等への見学・視察研修も行っており、その活動内容は市内の読み聞かせボランティアサークルの手本となっている。 10年以上継続して活動を行っているため、乳幼児から小学生までそれぞれの対象に合った選書能力が素晴らしい。 乳幼児と読み聞かせボランティアとのつながりは読み聞かせを通じた地域の連携を築いている。	見附市図書館